ＯＢだより

第２９号

京都外国語大学
能楽部　ＯＢ会

平成5年度会費納入について

○ 平成五年度・ＯＢ会費振り込みをお願いいたします。

振り込み先

郵便振替
大阪・８－２７９１９
京都外国語大学能楽部ＯＢ会

金額　１人　８０００円

― 期限 ―
平成５年１１月３０日

＊ 外大能援助に向け御理解と御支援をお願いいたします。

平成5年度ＯＢ総会開催



《決議事項》

(1) ＯＢ会からクラブへの記念品の贈与
（外大能・第三十回記念）

(2) 『外大校友会だより』への記事（ＯＢ総会）掲載

(3) ＯＢ会費・振り込み期限日の決定
《毎年　十一月三十日》

《来年度に向けての懸案事項》

(1) 会費未納入者への案内状送付について

(2) 会費納入者への礼状（兼・領収書）の送付について

(3) ＯＢ会費・スライド減額制の導入について

(4) ＯＢ会費・夫婦会員の金額設定について

新ＯＢ会員　紹介

平成五年度　新ＯＢ会員

杉村　直美

田上享恵子

真喜志尚子

（代表して杉村直美さんと真喜志尚子さんのお便りを掲載します）

杉　村　直　美

四年間、ＯＢの皆様には本当にお世話になりました。ＯＢ会は、ちょっと怖そうだけど、けれども、

クラブのみんなを決して見捨てないでいてくれる、そんな温かい存在でした。この場をお借りして心から御礼申し上げます。これからは私もＯＢ会の一員として、少しでもお力になりたいと存じます。宜しくお願い申し上げます。

現在、私は富山の私塾で、講師として働いております。教科書と辞書と参考書に囲まれ、毎日予習をし、夜は午後三時まで勉強。朝は十時頃まで寝ているという、大学生よりも学生らしい日々を送っています。事務の仕事もあるのですが、試験中に能楽部の仕事、雑用をしている気分で、社会人という自覚は全くありません。

会社は若い人が多く、大学のクラブのようです。ソフトボール大会、コンサートと毎月のように行事があり、遊びも一生懸命という社の教育方針を自ら実行しています。

以前、橋本磯道先生が『猩々』の公演の前でしたか、「卒業しても何らかの形で、能楽部の経験を生かして下さい」とおっしゃっていたことがありました。能楽部で経験したことは、有形無形に私の今の生活に影響を与えています。

後輩の皆さんには是非、四年間能楽部を続けて、素晴らしい外大能の思い出を作って頂きたいと思います。そのために少しでも協力が出来れば、と思っています。

真喜志　尚子

現在、私はディスプレーコーディネーターという一見かっこよさそうな肩書きをもらって働いています。が、多分皆さんが想像しているものよりも、仕事は何十倍もキツイです。まさか自分がこのような業界に入るとは思ってもいませんでした。大学時代私はほとんどスカートで過ごしていましたが、今は毎日、Ｔシャツ＆Ｇパンで出勤しています。この会社に入ってよかったことは、変な気遣い無用といったところです。

仕事内容は様々で、看板作り、展示会場設営、シーウィンドーのコーディネイト、店舗改装などです。現場のある日は時間が不規則になります。前からあまり自分の部屋にいない人間でしたが、最近、本当に忙しくてますます部屋にいる時間が減ってきました。

私の最近の息抜きは釣りに行くことです。天気のいい日にのんびり釣糸を垂れているのは本当に気持ちがいいです。先日はイカ釣りにいってきました。夕方六時、若狭湾を出発して夜中の十二時まで船に乗っていました。イカ釣りそのものも楽しかったのですが、今まで見たこともないようなものが見れて、びっくりしました。夜中に水面近くを泳いでいるカメ、飛び魚を追うカモメ、３センチくらいの透明なイカの子ども、本当に太刀のように銀光りしたタチウオ……。

最近は、この次は何を釣りに行こうか、いつごろ行けるのか、そんなことを考えているのが、とても楽しいです。

まだ何もわからないことばかりですが、新ＯＢとして、出来るかぎり活動に協力していきたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

三名の皆さんには平成六年度のＯＢ総会幹事をお願いいたします。

平成5年度
クラブ執行部　紹介

【部　長】
樋口　広之
三回生・ドイツ語学科

【副部長】　岡本　幸子
三回生・英米語学科

【外大能実行委員長】
雪吉　美貴
三回生・中国語学科

【会計〈一般会計〉】
宮崎　正人
一回生・中国語学科

【外大能会計】
甲斐　規子
三回生・英米語学科

〔補佐〕
大川向　真紀
一回生・英米語学科

【情　宣】
森　麻衣子
三回生・英米語学科

第三十回外大能　番組紹介

［平成五年十二月四日］

能楽『清経』

シテ　小林俊太

ツレ　樋口広之

その他　舞囃子、仕舞、素謡など　多数

編集未会員より

● 来年度より機関紙発行は年一回とします。

● 機関紙発行とあわせて、「ＯＢ会費・振り込み用紙」を御送りいたします。

● 平成三年度より通算して三年以上、会費の振り込みのなかった会員に対しましては、『ＯＢだより』の発送を打ち切らせていただきます。

次号のお知らせ

☆ 第三十回外大能　御案内

番組紹介

部長挨拶

☆ 「ＯＢだより」第三十号　発行によせて

〔補佐〕
本木　徳子
一回生・ドイツ語学科

【渉外】
伊藤　こずえ
三回生・ドイツ語学科

〔補佐〕
山田　市子
一回生・英米語学科

できますし、泊りということで、部員同志の相互理解もでき、春合宿では、新入生歓迎、連盟発表会、外大能といったこれからの様々な活動への良いスタートを切ることができたように思います。

幸いにも七月一日の現時点で、男子二名、女子四名の一回生を本入部として迎えることができ、クラブにも初々しく活気のある雰囲気が加わりました。現在、部員は四回生一名、三回生七名、二回生六名、一回生七名の総勢二十一名となりました。今後は、第三十回外大能に向けて、部員一同力をあわせ頑張っていきたいと思います。

クラブ前期をふりかえって

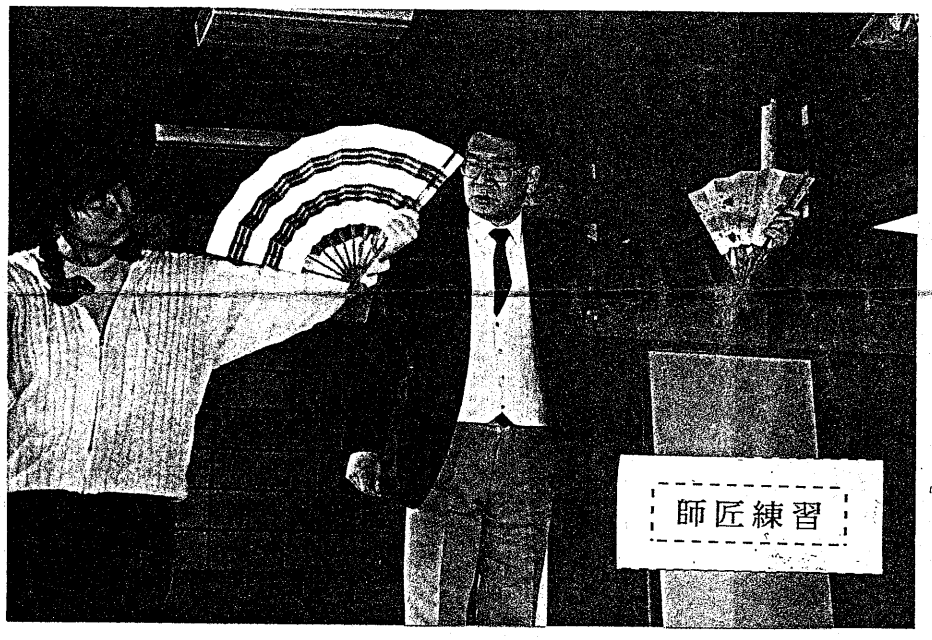
「春合宿」と「新入部員勧誘」

部長　樋口広之

本年度の能楽部の活動は、一月十日の謡初めと新年会で始まりました。

また、三月二十日から二十四日にかけては、琵琶湖畔の和邇浜に於いて、四泊五日の春合宿を行ないました。

合宿二日目の二十一日には、磯道先生をお迎えして、御指導いただきました。四回生と二回生は仕舞を、三回生は中之舞をみていただきました。先生をお迎えすることで、練習に、特に緊張をもつことが



ＯＢ北から南から（最終回）

増田勝彦



よく学生時代のことを懐古します。今でも京都には遊びに行きますが、場所はたいてい決まっていて学生時代に行った所です。よく来たなアと思い出しながら、遊びに来ているのか、昔を懐かしんでいるのか。やはり思い入れが強かったのでしょうか。大阪で働くようになって三年。飲みに行くのはキタやミナミですが、じっくり飲むならやっぱり京都、と会社の仲間を連れていくこともしばしばです。

現在、私は自動車部品販売会社の貿易部門で働いています。学生時代、そんなに勉強した記憶はないのですが、今は英語、スペイン語、ポルトガル語でＦＡＸのやり取りをする多忙な毎日です。

今から思えば、大学のクラブは社会の小さな縮図でもありました。社会に出る前に経験しておいて決して無駄なものではないでしょう。

現役部員のみなさんには、争いを避け、言いたいことを言わないで、あいまいに過ごすよりは、もし相手に不愉快な思いをさせてしまったにしても、お互い理解しあえるまで、何事もしっかり話し合って欲しいと思います。同回生同志だけでなく、先輩、後輩の間でも、きっと人間的な信頼関係が生まれるはずです。

貴重な四年間です。他人に与え、係わるという喜びを、深く深くかみしめて欲しいと願っています。

【平成元年度　ポルトガル語学科卒】